



発行
 岩手県立花北青雲高等学校
 青雲同窓会
 〒028-3172
 岩手県花巻市石鳥谷町
 北寺林11地割1825番地1
 TEL 0198 (45) 3731
 FAX 0198 (45) 3746
 発行人
 会長 高橋安之

『感動してまた感動』



同窓会会長
 高橋安之

各プロ球団が今年二月にキャンプを行った際、花巻東から西武に入団した菊池雄星投手が連日新聞・テレビをにぎわせていました。市内の高校からプロ野球の選手になることは五十年に一人、実力と期待度は百年に一人有るか無いかと言っても良いでしょう。他校の生徒ではありませんが、花巻、岩手にとって大変喜ばしいことです。

昨年春夏の甲子園出場の際は花巻東高校に対し、激励の寄付を春と夏に同窓会から行いましたので同窓生の皆さんに報告いたします。

夏の甲子園大会の前段、岩

手大会では我が校の活躍で、私も感激し勇気づけられました。

一回戦は種市と戦い、リードしていた試合でしたが逆転され、それをまた逆転しサヨナラ勝ちして「ヤッター」という感じでした。

二回戦では第二シードの強豪、一関学院との試合、その時私は職場にいましたが、甲子園を経験した一関学院野球部卒業生の同僚に試合開始前、勝敗を問題にされませんでした。結果、してやったりという感じでスキッとすると、気持ちのいいこと、甲子園行きが決定したような気分

になりました。新聞各社も大きく報道、「大金星」と報道したところもありましたが、実力、実力！

三回戦は盛岡一が六点を挙げ、そこから反撃・全力プレー。あと一打ということころまで来ましたが敗れてしまいました。ある新聞では「勝者に負けないほどの投手が送られた。」とあり、ここでまた感動しました。

野球部だけではなく各運動部・文化部のみんなも努力し県大会や東北大会、更には全国大会に出場しました。日頃から真剣に取り組んでいる様子が見えるから、みんなが応援してくれるものと思えます。

我々同窓生も在学中には多くのご支援をいただいていたところであり、同窓会としては今後も在校生の活躍を期待し多くの同窓生にお願いしながら協力していきたいと思えます。

昭和二八年（一九五三）花巻北に商業科一クラスが設置された時から、花北青雲での専門学科としての歴史が始まったものと思います。

同窓会 花巻北石鳥谷一回生 還暦

昭和二八年（一九五三）花巻北に商業科一クラスが設置された時から、花北青雲での専門学科としての歴史が始まったものと思います。

青雲同窓会の会員は、昭和四一年（一九六六）四月、花巻北・商業科を旧石鳥谷町に移転、二クラスに増となり石鳥谷分校設置となりました。

そして昭和四四年（一九六九）三月に分校一回生として卒業、この時の方々が中心となり青雲同窓会を結成しました。（この方々が本年、還暦を迎えられました。）昭和四七年（一九七二）四月には三クラスに増となり、この方々が後の花北商一回生となります。

昭和四九年（一九七四）四月に花北商が開校、平成一五年（二〇〇三）四月には花北青雲として校名変更になりました。

校名は変わっても学んだ精神は同じであり、どこか共通点があるような気がします。今後、他校の同窓会役員と年代での同窓会運営になつ

ていきます。同窓会にとって活動の充実期に入っていく節目の年にあたると思っております。

周年行事は当然ありませんが同級生、同窓生が相集い同窓会の体制づくりに皆さんのお力をお貸しくください。よろしくお願いいたします。

お知らせ

毎年、卒業する3年生に、卒業記念品として、卒業証書を保管するホルダーを贈っています。



一筋の道をゆく我等

花北青雲高等学校

校長 山口勝男

本校の校歌は、宮沢賢治を心から敬愛していた谷川俊太郎氏（当時42歳）の作詞によるものです。谷川氏は、作詞にあたって、イメージづくりのため、ぜひ当地を訪ねて見たいと申し出られて、昭和49年2月7日に石鳥谷の現校舎建設予定地に立たれました。まるで賢治の世界を彷彿とさせる本校の校歌はこのようにして生まれました。他に類を見ないほど瑞々しく、悠久の時を超え、宇宙的な拡がりをもった校歌の誕生でした。谷川氏は、イギリス海岸を廻った際にも、腕組みをしながらじつと億光年の孤独に浸っていたと伝えられています。

開校式（昭和49年4月8日）に寄せられた谷川俊太郎氏からのメッセージ

「2月7日、校舎建設予定地は、白一色の雪原のただなかにありました。車を降りてそこへ向かう私たちの足跡は、私には地平線にまで至る

ものように感じられたのです。目に見える形をまだもっていないかったために、新しい学校は、かえって生き生きと、生徒たちの、そして先生方の心の中に存在していたようです。私の書くことのできた言葉は、私たちのものであると言うよりも、始めから皆さんのものでした。歌はすでに皆さんの心の中で、唇の上で私の手を離れて生き始めていると思います。花巻地方は宮沢賢治ゆかりの地として、私にとって特別な土地でした。

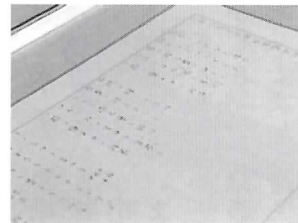
——中略—— 私の連ねた言葉は、賢治の高い精神に遠く及ばぬとしても、それを歌う皆さんの心は、この土地の歴史と、土と、風と共に、賢治の志をついで高くはばたくであろうことを信じています。」

谷川俊太郎氏は、詩人である他に絵本作家、脚本家としても有名ですが、鉄腕アトム

であるとは、つい最近まで気がつきませんでした。現在でも様々なジャンルでご活躍されています。



本校生徒たちと談笑する谷川俊太郎氏



雪原の校地予定地で構想を練る谷川俊太郎氏

同窓会事務局より

不審な問い合わせにご注意を

最近、何者かが青雲同窓生を名乗り、同窓会員や家族に対して名簿作成などに関するダイレクトメールや電話があるようです。

不用意に返信しますと個人情報情報が漏洩し、他の目的に使用される可能性もありますので十分にご注意ください。当同窓会では、今後も含め、直接同窓生に対し、そのような活動は一切致しておりません。もし、そのような連絡があった場合は、事務局（学校総務部）まで連絡をお願いいたします。

住所変更の連絡にご協力を

同窓会の大きな役割として、同窓会名簿の整備作業があります。これは同窓生の皆さんへの連絡をスムーズに行うために不可欠なものです。引越し・転勤・婚姻等により登録内容に変更が生じましたら、お手数ですが事務局までご連絡ください。

平成21年度部活動成績

運動部

〈野球部〉

(春季大会)

1回戦

花北青雲 000001-1

盛岡大附 202304-11

(6回コールド)

〈選手権大会〉

1回戦

種 市 000200102-5

花北青雲 101011002-6

2回戦

花北青雲 000202000-4

一関学院 000001100-2

3回戦

花北青雲 000004010-5

盛岡一 301022000×6

〈秋季大会〉

1回戦

宮 古 0000100001-2

花北青雲 0000000100-1

(延長10回)

〈ソフトボール部〉

(高校総体)

1回戦 花北青雲 27-0 釜石

2回戦 花北青雲 7-0 水沢商業

3回戦 花北青雲 1-7 盛岡北

(新人大会)

1回戦 花北青雲 8-0 盛岡女子

2回戦 花北青雲 8-7 宮古商業

(延長)

3回戦 花北青雲 1-10 花巻東

(5回コールド)

〈男子卓球部〉

(高校総体)

学校対抗

1回戦 花北青雲 ③-0 盛岡一

2回戦 花北青雲 0-③ 水沢

●シングルス

1回戦 平賀将 ③-2 久慈

2回戦 平賀将 0-③ 専大北上

●ダブルス

2回戦 平賀・熊谷 0-③ 水沢

(新人大会)

1回戦 花北青雲 0-③ 花泉

〈女子卓球部〉

(高校総体)

学校対抗

2回戦 花北青雲 ③-0 花巻農業

3回戦 花北青雲 ③-0 軽米

4回戦 花北青雲 1-③ 盛岡女子

●シングルス

1回戦 高橋香織 ③-0 盛岡白百合

2回戦 蟹澤典世 1-③ 水沢

高橋香織 0-③ 大野

八重樫美波 ③-0 宮古商業

齊藤桃子 1-③ 大野

高橋美楓 1-③ 千厩

3回戦 八重樫美波 ③-0 大野

4回戦 八重樫美波 ③-1 盛岡一

準々決勝 八重樫美波 1-③ 盛岡女子

全国大会出場決定戦

八重樫美波 2-③ 大野

●ダブルス

1回戦 齊藤・後藤 ③-0 盛岡三

高橋・八重樫 0-③ 盛岡女子

高橋・蟹澤 ③-0 盛岡白百合

2回戦 齊藤・後藤 0-③ 大野

高橋・蟹澤 ③-2 大野

3回戦 高橋・蟹澤 1-③ 盛岡二

(東北大会)

6月26、28日 仙台市

●シングルス

1回戦 八重樫美波 ③-0 山形東

2回戦 八重樫美波 1-③ 桜の聖母

(福島)

(新人大会)

●学校対抗

2回戦 花北青雲 ③-1 宮古水産

3回戦 花北青雲 ③-0 宮古商業

準々決勝 花北青雲 2-③ 盛岡二

●シングルス

1回戦 小笠原美帆 ③-2 久慈

高橋美楓 ③-0 宮古水産

熊谷優希 1-③ 高田

2回戦 小笠原美帆 0-③ 盛岡女子

八重樫美波 ③-0 水沢商業

蟹澤典世 1-③ 種市

高橋美楓 1-③ 盛岡女子

3回戦 八重樫美波 ③-0 高田

4回戦 八重樫美波 ③-2 盛岡女子

準々決勝 八重樫美波 1-③ 盛岡女子

●ダブルス

1回戦 熊谷・蟹澤 1-③ 高田

高橋・八重樫 ③-0 盛岡市立

菅原・吉田 ③-0 高田

2回戦 高橋・八重樫 ③-0 金ヶ崎

菅原・吉田 0-③ 大野

3回戦 高橋・八重樫 ③-1 盛岡女子

4回戦 高橋・八重樫 ③-0 専大北上

準決勝 高橋・八重樫 ③-2 大野

決勝 高橋・八重樫 1-③ 盛岡女子

(東京選手権県予選ジュニアの部)

12月5日(土) 花巻市民体育館

準決勝 八重樫美波 ③-1 専大北上

決勝 八重樫美波 0-③ 大野

(選抜大会)

12月19日(土) 20日(日) 水沢総合体育館

予選リーグ Cリーグ3勝で第1位

決勝リーグ 1勝2敗 第3位

花北青雲 0-③ 大野

花北青雲 1-③ 盛岡女子

花北青雲 ③-2 専大北上

(平成21年度全国高等学校選抜卓球大会(個人戦)岩手県予選)

平成22年1月10日 花巻市民体育館

女子シングルス

準決勝 八重樫美波 ③-1 一関一

決勝 八重樫美波 ③-1 高田

平成22年3月26日から福島県郡山市で開催される第37回全国高等学校選抜卓球大会に出場

(第33回東北高等学校選抜卓球大会)

平成22年2月5日、7日 八戸市体育館

女子Aブロック 0勝5敗

花北青雲 1-③ 東奥学園(青森)

花北青雲 0-③ 常磐木(宮城)

花北青雲 1-③ 山形西

花北青雲 1-③ 秋田和洋女子

花北青雲 2-③ 郡山商業(福島)

(女子バレーボール部)

(高校総体)

1回戦 花北青雲 0-② 盛岡一

(新人大会)

1回戦 花北青雲 0-② 盛岡工業

(春高岩手県大会)

1回戦 花北青雲 0-② 黒沢尻北

(女子バレーボール部)

(高校総体)

2回戦 花北青雲 ②-1 種市

3回戦 花北青雲 0-② 一関二

(新人大会)

1回戦 花北青雲 ②-0 水沢工業

2回戦 花北青雲 0-② 盛岡女子

(春高岩手県大会)

1回戦 花北青雲 ②-0 一関二

2回戦 花北青雲 0-② 高田

〈男子柔道部〉

(高校総体)

団体戦予選リーグ

花北青雲 0-4 福岡

花北青雲 1-3 大船渡

●個人戦

八重樫渉 ×-○ 水沢

吉田翔大 ×-○ 盛岡工業

(新人大会)

●団体試合 5人制トーナメント

1回戦 花北青雲 0-⑤ 黒沢尻北

●個人戦

1回戦 吉田翔大 ○-× 千厩

2回戦 佐々木海夢 ○-× 岩谷堂

八重樫渉 ○-× 大船渡

日向拳大 ×-○ 花巻東

熊谷拓磨 ○-× 盛岡商業

吉田翔大 ×-○ 盛岡大附

3回戦 佐々木海夢 ×-○ 久慈

八重樫渉 ×-○ 盛岡大附

熊谷拓磨 ×-○ 盛岡大附

〈女子柔道部〉

(高校総体)

個人戦 準優勝

1回戦 花北青雲 ③-0 紫波総合

2回戦 花北青雲 0-③ 高田

●団体戦

1回戦 鎌田望結 ×-○ 高田

2回戦 佐々木愛 ×-○ 専大北上

3回戦 佐々木歩 ○-× 一関学院

準決勝 佐々木歩 ○-× 宮古商業

3回戦 佐々木歩 ○-× 盛岡一

準決勝 佐々木歩 ×-○ 宮古

(新人大会)

- 団体
 - 1回戦 花北青雲 1-2 岩谷堂
- 個人
 - 1回戦 鎌田望結 〇-X 千厩
 - 2回戦 鎌田望結 〇-X 盛岡中央
 - 3回戦 佐藤智恵 X-〇 黒沢尻北
- 準決勝 鎌田望結 〇-X 宮古
- 決勝 鎌田望結 X-〇 盛岡北

(男子バドミントン部)

高校総体 準優勝

- (高校総体)
 - 学校対抗
 - 2回戦 花北青雲 ③-0 北上翔南
 - 3回戦 花北青雲 ③-0 盛岡大附
 - 4回戦 花北青雲 ③-1 盛岡市立
 - 準決勝 花北青雲 ③-2 専大北上
 - 決勝 花北青雲 0-③ 前沢
 - シングルス
 - 1回戦 鎌田光寿 ②-1 前沢
 - 2回戦 室岡大晶 ②-0 大東
 - 3回戦 佐藤祐弥 ②-0 釜石商工
 - 4回戦 鎌田光寿 1-② 盛岡市立
 - 5回戦 室岡大晶 1-② 前沢
 - 6回戦 佐藤祐弥 0-② 盛岡四

ダブルス

- 1回戦 鎌田・大山 ②-0 大船渡
 - 2回戦 佐藤・小林 ②-0 大東
 - 3回戦 鎌田・森子 0-② 前沢
 - 4回戦 鎌田・大山 ②-1 盛岡市立
 - 5回戦 佐藤・小林 0-② 専大北上
 - 6回戦 鎌田・大山 0-② 前沢
- (東北大会)
6月26~28日 福島県いわき市
1回戦 花北青雲 0-③ 富岡 (福島)
- (新人大会)
●学校対抗
 - 1回戦 花北青雲 ③-0 不来方
 - 2回戦 花北青雲 ③-0 水沢
 - 3回戦 花北青雲 2-③ 一関一

ダブルス

- 1回戦 小原・中村 0-② 盛岡市立
- 2回戦 小林・室岡 ②-0 水沢一
- 3回戦 小林・室岡 ②-0 一関一
- 準決勝 小林・室岡 ②-0 専大北上
- 3位戦 小林・室岡 0-② 前沢

(女子バドミントン部)

- (高校総体)
 - 学校対抗
 - 2回戦 花北青雲 ③-0 水沢一
 - 3回戦 花北青雲 ③-0 盛岡白百合
 - 4回戦 花北青雲 ③-0 専大北上
 - 準決勝 花北青雲 ③-1 盛岡四
 - 決勝 花北青雲 2-③ 前沢
 - シングルス
 - 1回戦 小原静香 ②-0 一関二
 - 2回戦 石田由美 ②-0 久慈東
 - 3回戦 山本真名美 0-② 盛岡四
 - 4回戦 山本真名美 ②-0 久慈
 - 5回戦 阿部明日香 ②-0 前沢
 - 6回戦 小笠原理 ②-0 釜石
 - 7回戦 小原静香 ②-0 盛岡四
 - 8回戦 石田由美 ②-0 前沢
 - 9回戦 阿部明日香 ②-0 盛岡四

(新人大会) 団体優勝

- (東北大会)
 - 6月26~28日 福島県いわき市
 - 学校対抗
 - 1回戦 花北青雲 0-③ 常盤木学園
 - 2回戦 花北青雲 ③-0 盛岡市立
 - 3回戦 花北青雲 ③-0 盛岡四
 - 準決勝 花北青雲 ③-1 盛岡四
 - 決勝 花北青雲 2-③ 前沢
 - ダブルス
 - 1回戦 阿部明日香 0-② 富岡 (福島)
 - 2回戦 石田由美 0-② 青森山田
 - 3回戦 小笠原理 0-② 青森山田
 - 4回戦 小笠原理 ②-0 盛岡四
 - 5回戦 阿部明日香 ②-0 前沢
 - 6回戦 石田由美 1-② 聖ウルスラ英智
 - シングルス
 - 1回戦 石田由美 ③-0 弘前 (青森)
 - 2回戦 花北青雲 1-③ 尚志 (福島)

準決勝

- 準決勝 花北青雲 ③-1 盛岡四
- 決勝 花北青雲 ③-2 前沢

ダブルス

- 1回戦 山本・軽石 1-② 前沢
- 2回戦 玉山・小笠原理 ②-0 黒沢尻北
- 3回戦 石田・小笠原理 ②-0 盛岡白百合
- 準決勝 佐藤・高橋 ②-0 岩手女子
- 3回戦 玉山・小笠原理 ②-0 千厩
- 4回戦 石田・小笠原理 ②-0 盛岡四
- 準決勝 佐藤・高橋 1-② 前沢
- 4回戦 玉山・小笠原理 ②-0 釜石
- 準決勝 石田・小笠原理 ②-0 前沢
- 決勝 石田・小笠原理 ②-0 前沢

シングルス

- 1回戦 高橋侑里 ②-0 岩手女子
 - 2回戦 佐藤真弥 0-② 前沢
 - 3回戦 高橋侑里 0-② 前沢
 - 4回戦 玉山萌葉美 ②-0 一関二
 - 準決勝 山本愛結 ②-1 盛岡四
 - 3回戦 小笠原理 ②-0 久慈東
 - 4回戦 石田由美 ②-0 久慈東
 - 準決勝 玉山萌葉美 0-② 前沢
 - 3回戦 山本愛結 0-② 盛岡市立
 - 4回戦 小笠原理 ②-1 前沢
 - 準決勝 石田由美 ②-0 盛岡市立
 - 4回戦 小笠原理 ②-0 盛岡市立
 - 準決勝 石田由美 ②-0 千厩
 - 決勝 石田由美 0-② 前沢
- (選抜バドミントン大会東北大会)
平成22年1月22日~24日 秋田市立体育館

女子学校対抗

- 2回戦 花北青雲 ③-0 弘前 (青森)
- 準々決勝 花北青雲 1-③ 尚志 (福島)

個人対抗ダブルス

- 1回戦 石田由美・小笠原理 ②-0 秋田和洋女子
- 準々決勝 石田由美・小笠原理 ②-0 聖ウルスラ

女子陸上競技部

- (東北大会出場)
 - (高校総体)
 - 100m 高橋仁美 予選敗退
 - 200m 高橋仁美 予選敗退
 - 800m 畑中志穂 予選敗退
 - 3000m 浅沼愛美 予選敗退
 - 1000m 若宮里華 準決勝敗退
 - 4000m 若宮里華 準決勝敗退
 - 4000m 伊藤沙織 8m50cm 10位
 - やり投 島山咲 記録なし
 - やり投 笹間志帆 記録なし
 - 4x100m 失格(オーバーゾーン)
 - 4x400m 予選敗退
 - (新人大会)
 - やり投げ 3位 伊藤沙織
 - 砲丸投げ 3位 伊藤沙織
 - 4x100m 準決勝敗退
 - 4x400m 準決勝敗退

個人対抗シングルス

- 1回戦 石田由美 0-② 秋田北

(男子陸上競技部)

- (高校総体)
 - 100m 増田翔希 準決勝敗退
 - 200m 増田翔希 予選敗退
 - 400m 柏原佑生 予選敗退
 - 800m 蛇石将希 準決勝敗退
 - 1500m 赤沼慎太郎 予選敗退
 - 5000m 菊池広海 予選敗退
 - 走幅跳 嶋宏樹 5m06cm 33位
 - 4x100m 準決勝敗退
 - 4x400m 予選敗退
- (新人大会)
 - 三段跳び 9位 嶋宏樹
 - 4x100m 準決勝敗退
 - 4x400m 準決勝敗退

〈男子ソフトテニス部〉

(高校総体)

●団体戦

2 回戦 花北青雲②-1 水沢工業

3 回戦 花北青雲 1-② 大船渡

●個人戦

2 回戦 佐藤・鎌田④-2 宮古

高橋・角掛③-④ 盛岡商業

3 回戦 佐藤・鎌田④-④ 岩手

(新人大会)

●団体戦

1 回戦 花北青雲 0-③ 盛岡一

●個人戦

1 回戦 高橋・千葉③-④ 不来方

〈女子ソフトテニス部〉

(高校総体)

1 回戦 花北青雲 ③-0 盛岡南

2 回戦 花北青雲 1-② 一関二

(新人大会)

1 回戦 花北青雲 ②-1 岩泉

2 回戦 花北青雲 0-② 水沢商業

〈男子サッカー部〉

(高校総体)

1 回戦 花北青雲 1-2 北上翔南

(新人大会)

1 回戦 花北青雲 0-7 盛岡中央

(選手権大会)

1 回戦 花北青雲 1-2 花巻南

〈女子サッカー部〉

(高校総体)

2 回戦 花北青雲 0-0 久慈東

(新人大会)

1 回戦 花北青雲 5-0 福岡

2 回戦 花北青雲 0-0 水沢

3 PK 4

(選手権大会)

予選リーグ

花北青雲 1-2 盛岡ゼブラLFC

花北青雲 0-1 水沢

〈相撲競技〉

インターハイ出場

(高校総体)

齊藤博人

●個人選手権(無差別級)

決勝リーグ戦 4勝1敗 第2位

(インターハイ・東北大会出場決定)

●80kg未満級

決勝リーグ戦 3勝0敗 優勝

(東北大会出場決定)

(東北選手権大会)

6月27-28日

齊藤博人

●個人選手権(無差別級) 1回戦敗退

●80kg未満級 3位

(全国高等学校総合体育大会)

8月1-3日 京都府

1 回戦 齊藤博人×寄り倒し○高岡向陵

2 回戦 齊藤博人×逆とったり○明大中野

3 回戦 齊藤博人○下手投げ×豊北

(山口)

花北青雲 劇的サヨナラ



岩手日報
2009年(平成21年)7月12日(日)

花北青雲が強豪一関学院を4-2



初々しい新人生が、驚きの大金星を挙げた。花北青雲が4-2で強豪一関学院を撃破。1年生右腕の佐藤利雄が安打2失点で完投勝利を収め、大波乱演出のサヨナラ勝利を挙げた。初戦を突破した花北青雲は6回コールドの9-0で欠陥を直し、初戦を突破した。

1塁佐藤利雄 大金星

外野の誰よりも背番号7。初回完投勝利

日刊スポーツ
2009年(平成21年)7月13日(月)

文化部

〈吹奏楽部〉

◇全日本吹奏楽コンクール第47回
岩手県大会

高等学校の部 銅賞

〈珠算部〉

東北大会出場

◇平成21年度岩手県高等学校
珠算競技大会

珠算競技 団体の部 第3位
(高橋美紀・佐々木睦・菊池春花)

種目別競技 読上暗算
第3位 高橋美紀

電卓競技 個人総合の部
第3位 澤木優花

種目別競技 伝票算
第1位 澤木優花

応用計算 第2位 村上愛奈

◇平成21年度第36回東北六県
高等学校珠算競技大会

珠算競技 団体の部 第7位
(佐々木睦・八重樫春佳・菊池春花)

〈文芸部〉

◇平成21年度岩手県高校生
文芸コンクール

●文芸部門

小説 優良賞 『山神さま』佐々木美穂

詩 入選 『ボクの足音』鎌田悠里

詩 入選 『私の町』小田島歩美

随筆 入選 『自分革命』高橋未早

短歌 入選 『窓の外、燃え盛る、新しく』平野南

文芸部誌 『軌』入選

◇第32回岩手県高等学校総合文化祭テーマ
優良賞 「未来へ届けよう」

ふくらむ夢と文化の花束を」
渡辺志帆

〈O.A部〉

東北大会出場

◇岩手県高等学校ワープロ競技大会
団体第3位

(藤原真里子 佐藤洋輔 佐々木優果)

◇東北六県高等学校ワープロ競技大会
団体第8位

(藤原真里子 佐々木優果 佐藤洋輔)

◇岩手県高等学校新人ワープロ競技大会
団体第3位

(佐藤梨那 小林知世 鎌田一穂)

〈工学研究同好会〉

◇岩手県高等学校ロボット競技大会
予選12位

◇高校生ものづくりコンテスト
2009岩手県大会

「電子回路組立部門」
北田脩真 第2位

〈生活研究同好会〉

◇第19回全国産業教育フェア
第8回フラーワーアレンジメント
コンテスト岩手県予選会参加

藤原愛美 八重樫夏実

〈英語スピーチコンテスト〉

◇第26回全国商業高等学校
英語スピーチコンテスト岩手県大会

暗唱の部 優秀賞 大林由佳

〈国語科〉

◇エフエム岩手
「家族の絆エッセーコンクール」

佳作 瀬川輝美

〈芸術科(選択美術)〉

優秀賞に輝く

◇第3回東北の建築を描く展 高校の部
優秀賞 「朝の通学路」 吉田晋太郎

特別賞 「稲荷神」 畠山将太

入選 「学校の裏」 小原晃

入選 「古き良き民家」佐藤弘幸

入選 「からくり時計」畠山唯

◇第32回岩手県高等学校総合文化祭
美術工芸展 絵画の部
(第47回県下高校美術展)

入選 「部活動」 吉田晋太郎

〈ビジネス情報科〉

◇第39回岩手県高等学校生徒
商業研究発表大会

優良賞
◇岩手県高等学校簿記コンクール
団体の部 第4位

◇岩手県高等学校簿記コンクール
個人の部 和山祐也 第4位

◇全国高等学校簿記コンクール
個人の部

和山祐也 第165位(382人中)

◇岩手県高等学校情報処理競技大会
団体の部 第7位

〈総合生活科〉

◇第59回岩手県高等学校家庭クラブ
東北大会出場

○学校家庭クラブの部
連盟研究発表大会

地球上に優しい消費者を目指して
Let's 地産地消!

花北青雲高校家庭クラブ 優秀賞

○ホームプロジェクトの部
我が家の実プロジェクト!

〜リングゴ変身大作戦〜
八重樫夏実 最優秀賞

◇第57回東北ブロック高等学校
家庭クラブ連盟研究発表大会

ホームプロジェクトの部
実ラクル!リングゴ変身大作戦

〜「もったいない」から始める
我が家の食生活〜

八重樫夏実 優秀賞

◇第23回いわて・秋さけ料理コンクール
優良賞 岩手発!! 鮭のじゃじゃ麺

努力賞 岩手発さけトポテト 畠山千輝

努力賞 満腹!! 鮭・さけ・サケ定食 阿部友美

◇平成21年度岩手県専門高校
八重樫夏実

優秀賞 農業の恵みを我が家から
〜風土に根ざした農業を〜

山影美里

優秀賞 再発見・新発見・ライスパワ
吉田菜摘

佳作 青雲生の食生活改善を目指して
山影美里

〈校内読書感想文コンクール〉

最優秀賞 西館綾香 「自らの行動で」

優秀賞 藤尾孝介 「ジョニーは戦場へ行ったを読んで」

佳作 藤島多花 「塩狩峠を読んで」

中屋敷理恵 「あなたは顔で差別をしますか」

特別賞 中村旭 「未来を切り拓いたモノ創りを読んで」

大林由佳 「今日から、今から」

八重樫夏実 「がけつづちナースを読んで」

関香織 「家族からのラブレターを読んで」

佐々木歩 「ココロノウタを読んで」

〈交通安全委員会〉

本校の交通安全運動に対する岩手県表彰

平成22年度青雲同窓会
入会式

期日 3月1日(月)

場所 本校 多目的教室

1. 開式のことば
2. 同窓会長挨拶
3. 校長挨拶
4. 新入会員代表挨拶
5. 連絡
今後の予定
東京支部総会
平成22年6月19日(土)
大雅(東京有楽町)
6. 閉式のことば
青雲同窓会総会
平成22年8月28日(土)
花巻温泉

同窓会クラス幹事

| | | | | |
|----|----|----|----|----|
| 3A | 鈴角 | 木掛 | 貴龍 | 之二 |
| 3B | 高高 | 橋橋 | 雅未 | 人早 |
| 3C | 三伊 | 浦藤 | 悠美 | 真貴 |
| 3D | 大瀬 | 坊川 | 祐輝 | 介美 |

平成20年度 事業報告

〈平成20年〉

- 4月8日(火) 入学式・歓迎会
- 5月8日(木) 第1回理事会 於 新ばし
- 6月21日(土) 東京支部総会 於 大雅
- 7月25日(金) 第2回理事会 於 新亀屋
- 8月23日(土) 定期総会 於 花巻温泉
ホテル紅葉館

10月18日(土) 青雲講演会 於 本校第一体育館

〈平成21年〉

- 1月23日(金) 第3回理事会 於 新ばし
- 3月2日(月) 同窓会入会式・青雲同窓会報第29号発刊
- 3月3日(火) 卒業式
- 3月23日(月) 送別会
- 3月26日(木) 会計監査

平成21年度 事業計画

〈平成21年〉

- 4月7日(火) 入学式・歓迎会
- 5月15日(金) 第1回理事会 於 新ばし
- 6月20日(土) 東京支部総会 於 大雅
- 7月23日(木) 第2回理事会 於 新ばし
- 8月22日(土) 定期総会 於 花巻温泉
ホテル紅葉館

10月17日(土) 青雲講演会 於 本校第一体育館

〈平成22年〉

- 1月22日(金) 第3回理事会 於 新ばし
- 3月1日(月) 同窓会入会式・青雲同窓会報第30号発刊
- 3月2日(火) 卒業式
- 3月下旬 会計監査

平成21年度 青雲同窓会役員名簿

| 役職名 | 卒年 | 氏名 |
|-----|----|-------|
| 会長 | 46 | 高橋安之 |
| 副会長 | 49 | 松田和宏 |
| 副会長 | 49 | 伊藤操一 |
| 副会長 | 55 | 藤原康洋 |
| 理事 | 43 | 多田義明 |
| 理事 | 46 | 佐々木俊幸 |
| 理事 | 51 | 小原文一 |
| 理事 | 54 | 千葉俊明 |
| 理事 | 55 | 高橋武政 |
| 理事 | 57 | 岡田知穂 |

| 役職名 | 卒年 | 氏名 |
|-----|-----|------|
| 理事 | 57 | 三宮真利 |
| 理事 | 60 | 中村弘樹 |
| 理事 | 61 | 小野英二 |
| 理事 | H7 | 藤原理沙 |
| 理事 | H11 | 伊藤淳 |
| 監事 | 58 | 伊藤秀巳 |
| 監事 | 60 | 菊池司 |
| 監事 | H11 | 小原学 |
| 顧問 | 43 | 阿部正介 |

東京支部

| | | |
|-----|----|-------|
| 支部長 | 45 | 菅原崇人 |
| 事務局 | 49 | 佐々木則司 |

| | | |
|-----|----|------|
| 支部長 | 63 | 中島清郎 |
| 事務局 | H8 | 高橋律子 |

同窓会クラス幹事

| | 平成19年度 | 平成20年度 |
|----|------------|-----------|
| 3A | 菊池雄太・中屋敷祐太 | 菊池大輝・高橋健太 |
| 3B | 高橋昇・高橋理沙 | 小川拓人・藤原千鶴 |
| 3C | 駿河郁弥・佐藤真由美 | 照井康祐・嶋真由子 |
| 3D | 小原南・渡邊未紗 | 照井翔太・葛巻由貴 |

青雲講演会

平成21年10月17日(土)、青雲祭開会式後に本校第一体育館で青雲講演会が行われました。講師は本校の卒業生である佐藤修悦さん(昭和46年卒)で、「修悦体」という文字を使い、約1時間半にわたり看板制作を実演していただきました。修悦体とは…ガムテープとカッターナイフを自在に使った修悦さん独自の手作り文字で、修悦さんの名前からとった書体名です。

実演では、あらかじめコンピュータを使って作成するわけではなく、ガムテープを感覚的にボードに貼り込んでいきます。はじめはどんな文字が浮き上がってくるかわからないが、黒・赤・青・白などのガムテープを組み合わせ、縦横に貼っただけに見えるボードからは、いつの間にか魔法のように文字が浮き上がってきます。見る人に圧迫感を与えないように、カッターを使って文字の角を切りはがし、丸みをつけて仕上げていきます。制作中は、同級生で本校の同窓会長を務める高橋さんの軽妙なアドリブを交えながら、高校時代の思い出も披露していただき、先輩

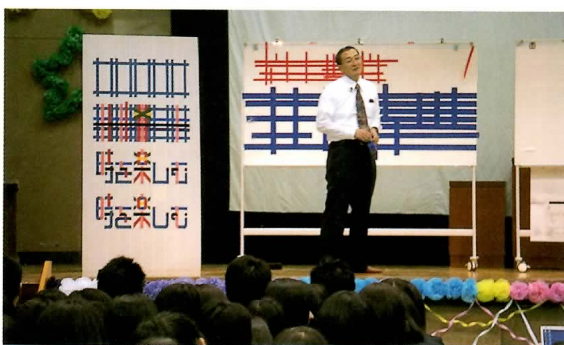
の話と技に生徒達はとても刺激を受けていました。時間の関係で公演中には作品が出来上がらなかつたのですが、完成した看板には校名「岩手県立花北青雲高校」の文字がはつきりと力強く描かれていました。この看板は後日校内に展示予定。また、修悦さんの作品を紹介した本やDVDが販売されています。是非ご覧になつてください。



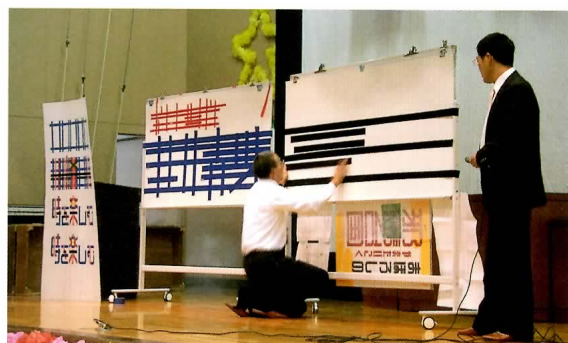
修悦体の誕生エピソード

佐藤さんは2003年、J

R新宿駅の改修工事現場で、乗客の誘導業務をおこなっていた。通路が何重にも入り組み、迷路のようになった駅構内、道に迷った多くのお客さんが「〇〇はどこですか?」と佐藤さんに尋ねてくる。そこで佐藤さんは、そんなお客さんたちのために、案内標識を作ることを思いついたのだ。手に取ったのは、工事現場の詰め所にあつたガムテープ。それを大きく壁に貼り、カッターで切り出して文字にした。独特の丸みをつけて…。こうして生まれたのが、世界に一つのガムテープ書体、修悦体だった。この案内標識が同僚達に好評だったため、案内板を作り続けた。がっしりとした太い線は遠くからでも見やすく、また、丸みによって見る人に何ともいえない温もりのようなものを感じさせてくれる。その完成度の高さとユニークな作り方は、口コミやインターネットで話題となり、雑誌やテレビをにぎわすほどの人気を集めるようになった。



説明



看板制作開始



完成した花北青雲高等学校の文字



出来上がり1歩手前?